



●さわやかインタビュー

## 全県全土公園化で “みどりの心”を

山本 敏雄さんを訪ねて  
〈兵庫県生活文化部長〉

兵庫県では今年、人・自然・文化を融合し、520万県民が明るくうるおいのある生活を送れるような環境づくりなどを基本理念とする「全県全土公園化構想」をスタートさせた。この中で、文化行政の推進を担当し、この夏に催される「神鍋高原ミュージックフェスティバル」の準備に忙しく、その寸暇をぬって「花」の絵を描かれ「愛しきものよ」の画集も出された、県生活文化部・山本敏雄部長を緑あふれる文化室でインタビュー。

夏の風物詩になるような若々しいお祭りを神鍋で

——「83神鍋高原ミュージックフェスティバル」が8月7日の夜行われますが、これは新しい夏のお祭りですね。山本 神戸まつりをはじめお祭りがだんだん盛んになってきています。お祭りを通じてふれあいを深める中で人間交流ができること、ぎすぎすした世の中をできるだけ楽しく過ごすような暮らし方をそこから発見していくこと、それがお祭りの原点だと思うんです。神鍋高原ミュージックフェスティバルを考えたのは、神鍋のある但馬地方は過疎地なんです。そういう土地に活力を見い出

すためにもこの様なイベントを組み、単に若者たちのお祭りを創ろうというだけでなく、地域の民宿、旅館、物産、交通体系等の総合的な発展を望んでいるわけです。行政の行うお祭りには何か目的がなければならぬわけで、楽しみながら地域の活力を高めていこうという願いにほかなりません。

——但馬の中で神鍋を中心にされた理由は何ですか。山本 お祭りにはやはり「核」となるものが必要で、伝統のあるものをもつてくる方がいいわけです。神鍋には以前から「火山まつり」というのがありまして、それを中心に考えたわけです。また、ご存知の通り冬の神鍋は、スキーで知られています。しかし、夏のよさは意外に知られていないんですね。白樺も沢山あるし、夏の軽井沢のような雰囲気も充分持っているのです。これからは四季を通じて楽しめる観光地として宣伝したいわけです。

——他の地域とのコーディネートはいかがですか。

山本 もちろん神鍋だけでなく但馬全体をPRしていきますよ。前日の8月6日から但馬に昔から伝わる「ぎんざか踊り」「笠踊り」等の民俗芸能にも総出演していた

だくし、これを機に、出石や床瀬のそば、たくあん、出石焼なども宣伝し、兵庫県内だけでなく、他府県からも大勢の人に来てもらおうと思っています。

——谷村新司、岸田智史、大橋純子など実力のあるミュージシャンを呼ばれる企画に、地元の人たちの反響はどうですか。

山本 生の音楽を聞く機会が少ない地元の人たちですからすごい反響です。スターに来てもらってすばらしい音楽を聞かせてもらおうとともに、それを刺激にして、高校のコーラスグループやフォークグループにもスポットを当てて、思いきり演奏をしてもらおうつもりです。

——普段は若者のエネルギーを発散させることがなかなかないですから、野外で広々といいでしょね。

山本 単にいいものを聞くだけでなく、自分たちが、ヘタでもいいからそれに挑戦していこうとする中で生まれるのが文化だと思っていますので、発表する機会をできる



「生活文化を創る1%システム」モデル事業の1つ「上武庫橋歩道橋」(武庫川)

だけ設けたいですね。

——役所がニューミュージックのスターを呼ぶというところでの苦労があると思いますが……

山本 この頃はそうでもありませんが、5年前にアリスを呼んだ時は大変でしたよ。アリスというのが何者かよくわからないわけですよ。「アリスって、どこの外人や?」と言われたときはショックでしたねえ。(笑)

気持ちをクリーンにして兵庫県全体をグリーンに

——ところで話は変わりますが、文化行政を担当する部局ができて、今年で何年になりますか。

山本 企画部文化局でスタートして、それが生活文化部になったわけで今年で9年目ですね。

——生活文化部という組織が県にあるということ自体、進んでいたわけですね。この9年で最も手ごたえがあったことは?

山本 役所ですからイベントを行うだけでなく、行政の質を少しずつ変えていくという意味で「1%システム」を考えてきました。1%システムというのは、例えば公民館、学校、道路、歩道橋等を作る時に彫刻をとり入れたり、レリーフを飾ったり、花と緑の環境づくりを工夫したり、つまり、ハードなものを造る時に必ず、文化というソフトな面を1%付加し、ハードなものそのものの質を文化的にしあげるというシステムです。それが今広がって今年から「全県全土公園化」といって兵庫県全体を公園のような環境にし、造られる施設もそれに合わせたようなものにしていう構想がスタートをきったわけです。この構想を実現させるためには、これからは「人」そのものが大切になってくると思います。「汚ないものを汚ない、美しいものを美しい」と感じる心を一人一人が持つこと、「みどりの心」を育てること、が、この構想の実現へ向けての第一歩だと考えています。

# 海は広いか、大きいかをテーマに11月開催 日本文化デザイン会議'83神戸

●アンケート／神戸のイメージを語る  
華岳と吉川先生



梅原 猛  
▲京都市立芸術大学学  
長・日本文化デザイ  
ン会議代表

先日、陳舜臣さんと花隈のさる料亭でのみました。花隈といえは私の好きな画家、村上華岳の故郷であり、また、私の先生の吉川幸次郎先生もその出身です。そこはむかし、花街のあったところといわれますが、港を見ながら、酒をのんでいると、華岳のすばらしい牡丹の画や、吉川先生のあの色っぽい白楽天の楊貴妃を題した詩の解釈が見い出されました。華岳も吉川先生もやはり神戸の人です。私は神戸のイメージを問われ、陳さんと語った一日のこと華岳と吉川先生のことを思い出すのです

異端としての  
文化の重さを



吉田光邦  
▲京都大学人文科学研  
究所教授・日本文化  
デザイン会議'83神戸  
実行委員会議長

●ロードのあたりまで、京都から

洋書を探しにいったものである。そのころから京都は閉じられた文化のなかにあるとすれば、神戸のそれは開かれたものとの感じがよかった。江戸時代の長崎のように、戦前の神戸と横浜は、日本にとっての重要な、外へ向って開かれた窓だったのだから。その基本的な性格は、海港に代って空港が重視されるようになった今日でも、実は変わっていないはずである。つねに閉じられた故郷回帰を伏線のようにもつ、日本の文化状況のなかで、神戸や横浜のそうした性格は貴重である。日本の文化の伝統からそれた、異端としての文化の重さを、わたしはたいせつと思うがゆえにである。

底ぬけに明るく人間  
が透明にただよう



多田道太郎  
▲京都大学教授・日本  
文化デザイン会議'83  
神戸実行委員会副議  
長

明るい。底ぬけに明るい。そして風が海から山へ、山から海へ吹きぬけている。人間が透明にただよっている。透明な空気の中をただよっている。宇宙船の中のように

に浮かびただよう。大地の上に根をはやすことも、持ち重りの思想を育てることも、ここではむずかしいだろう。——私は今の神戸市の武庫郡元山村の生まれである。当時はほとんどが田畑で、守りが私をあぜ道においたまま遊びほうけて、赤ん坊である私はひとり軽い空気の下で泣きさげんでいたという。海辺までいくとタコがっぼからはい出してくる。そんな光景もあったそう。

Kobe as Little and  
Greater Tokyo



新野幸次郎  
▲神戸大学教授・日本  
文化デザイン会議'83  
神戸実行委員会副議  
長

十七才のときから四十年間神戸に住んでいる私は、かつて阿部知二さんから神戸は東京と並んで日本で最も近代的な都市だと言われたことを未だに鮮明に覚えてい。生協運動がここで生れたばかりでなく、ダイエーもここで生れしかも消費者運動の先進的拠点にもなっている。合理主義と自由な同好会的結合の見本市のような街である。東京に比べてごく小さく

# Inter Design '83 Kobe Japan



## ■日本文化デザイン会議とは

「80年代の社会をどのようにデザインしていくかが、21世紀の日本社会のあり方を基礎づけることになる」——この認識をもとに誕生したのが日本文化デザイン会議（代表 梅原猛 哲学者）です。

国際関係、政治、経済、企業、地域社会、暮らし、コミュニケーションなどをテーマに〈文化デザイン〉という視点から問題をとりあげ、社会のあり方を再構築していく試みで発足した会議体です。構成メンバーは現在日本で活躍している人文科学者、自然科学者作家、評論家、建築家、グラフィックデザイナー、インダストリーデザイナー、ファッションデザイナー、演出家、ジャーナリストなど広範な分野をカバーしています。日本文化デザイン会議は、ボランティア活動の会員たちによって運営されているノン・プロフィット団体で、年1回の国際会議はこの会員たちによって企画され、実施されています。

## ■日本文化デザイン会議'83神戸の概要

1. テーマ：海は広いか、大きいか

——神話の海から海洋開発まで——

2. 会 期：

	午前	午後	夜
11月24日(内)	開会式 基調講演 記念講演	分科会 セミナー	アトラクション
11月25日(外)	分科会 セミナー	分科会 セミナー	閉会式 きよらパーティー

3. 会 場：ポートアイランド国際交流会館

国際展示場を中心に5～6会場

4. 参加賞：一般/10,000円・学生/5,000円

5. お申込み・お問い合わせ先：

楳報堂神戸営業所内阻

(078)332-7978、392-3612

しかも、政治から離れていること  
もあって、文化に携っている人々  
や学者が東京のように政治的に  
階層分化していない。これも神戸  
の別の特色である。その意味では  
神戸には日本文化デザイン会議の  
ような組織が自然に生れ育つ基盤  
がある。



末次 攝子

△大阪府参事・日本文  
化デザイン会議'83神  
戸実行委員会広報委  
員長▽

一九〇〇年生れ京育ちのおふく  
ろが「六つ時、神戸の港へつれ  
ていつてもらったのよ、ほんとに  
もう外国の街かと思つたわ」と、  
くりかえし語るのを、北海道で幼  
児期に聞いたことが私のイメージ  
の原点かもしれない。明るい陽ざ  
し、空の青さ、海の碧さ、山の緑、  
港に吹く風、坂のある街、花時

計、舶来文化、異国情緒、開放的、  
「ワールド」的美しい装い、いきい  
きした女たち、愉しい会話、粋なパ  
ーティ、イベント好き、商売上手、  
しゃれた酒場、すてきな珈琲店、  
パン、洋菓子、神戸牛に灘の銘酒  
世界中の旨いもん、南京街、詩情  
（竹中郁さんふう）西洋画（小磯  
良平さんふう）彫刻公園、生産は  
川鉄、神戸製鋼、消費はスーパー  
ダイエー。そしてウーマン・パワ  
ー（婦人団体、生活協同組合、消費  
者運動）。

## 肌で感じる神戸



大高 猛

△デザイナー・日本文  
化デザイン会議'83神  
戸実行委員会委員長  
▽

日本の都市で、神戸は、多様な  
特徴を数多く持った都市としては  
ナンバーワンといえる。地理的に  
見れば、日本の脐だし、至極便利  
な位置にある。気候的にも、冬は

南斜面で暖かく、夏は六甲下ろし  
の冷たい風と海からの風で涼し  
い。瀬戸内海の海の幸、播州平野  
などの集地でもある。地形は穏  
やかな海と緑の六甲山に囲まれた  
細長い港街。料理は中国、印度か  
らヨーロッパ、アメリカにいたり  
その味覚は、居住する外人によっ  
て、より洗練され本格的である。  
酒も、六甲の宮水が天下の灘の銘  
酒を作った。着こなしと、履き倒  
れといわゆる神戸シューズの良さは  
幾世代にわたって、受け継がれ  
た外来の習慣から、自然に生まれ  
出たセンスといえよう。

坂道に残された西洋館は、街の  
静物であり朝の海からの反射光は  
まばゆく、夜の帯状の街の灯は百  
万ドルの価値だし、内海を行きす  
る船舶は、飽きることのない風景  
画である。肌で見て私は、神戸に  
住む幸せを味わっている。

● THE ARIMA SPA ●  
IN AUG.

# 湯の街

## 有馬歳時記

神戸と札幌の「奥座敷」が  
姉妹提携をして満10年

定山溪温泉といえば、北海道を代表する温泉である札幌市の豊平川上流の溪谷にあり、俗に札幌の奥座敷といわれている。その定山溪温泉と、京阪神の奥座敷といわれる有馬温泉とが姉妹提携をして今年で十周年を迎えた。

もともと神戸市と札幌市とは行政サイドで懇意であったが、市の胆入りによって昭和四十八年八月に神戸市役所で調印が行われた。その後、今日まで両温泉間で交流が続いているが、通常は有馬温泉側は定山溪温泉の「かっぱ祭り」（毎年八月四・五両日）の時期に、定山溪温泉側は有馬温泉の「大茶会」（毎年十一月二・三两日）の時期に親善訪問を行っている。

「かっぱ祭り」では、阿波踊りのように各連が出て、山車とともに、かっぱ音頭を踊りながら町を練り歩く。有馬温泉から参加した風早有馬温泉観光協会長ら

一行も、「神戸市有馬温泉」と染め抜いた揃いのタスキを掛け、かっぱ音頭のリズムののって定山溪温泉を練り歩くという趣向である。

今年姉妹提携十周年ということで、八月二日に定山溪温泉から水岡定山溪温泉観光協会長をはじめ約二十名が神戸を訪れることになっている。

二日は、神戸の「未来都市」ポートアイランドを視察したあと、神戸ポートピアホテルで神戸市主催の歓迎夕食会に出席。有馬温泉からも風早会長をはじめ観光協会の役員が出席し一行を歓迎する。

三日は、朝、市庁に市長を敬訪問したあと、神戸港巡りを楽しみ、六甲山経由で有馬温泉へ入る。午後四時三十分か



「かっぱ祭り」に参加した有馬温泉の面々

雅ただようくつろぎの館

### 中の坊瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

### 有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

結婚式場を完備しています



伝統と格式を誇る

### 兵衛

## 向陽閣

景勝高台の近代旅館

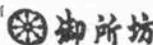
TEL (078) 904-0501代

テニスでいい汗  
いい湯にとっぶり  
味に集う



TEL (078) 903-1024

木造りの宿



TEL (078) 904-0551

自然の恵みを

湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

## 古泉閣

TEL (078) 904-0731

●そぞろ歩きの有馬●



有馬温泉の表玄関

ゆけむり広場

神戸電鉄有馬温泉駅の西30米にある「ゆけむり広場」は、有馬の表玄関の「顔」だ。高さ四米のテラスから滝が流れ落ち、下の水面からは湯気が湧き出るといふ仕組みになっていて、このテラスには両側から階段で登ることができる。有馬温泉ならではのユニークな公園だが、有馬とは縁の深い豊臣秀吉像が置かれている。在神彫刻家・新谷英子さんの作のブロンズ像（茶人太閤像）だが、秀吉晩年の茶人としての柔和な感じがよく出ている。この公園に落ち着きとしても格好の名所だといえよう。

ら兵衛向陽閣にて十周年記念式典が、さらに六時から記念パーティが行われる。八月三日から五日までは、ちょうど第四回有馬のカーニバル（午後7時～11時）開催中なので、午後八時からはカーニバルへの参加となる。また、このカーニバルでは、北海道の物産展も開かれる予定となっている。

四日は、有馬温泉を発ち、観光タクシー



愛きょうのある「かっぱ」

1で北野界限、関帝廟（中国寺院）、瀧の酒倉など市内観光のあと、札幌へ戻るというスケジュールになっている。

有馬温泉と定山溪温泉は、政令指定都市にある温泉（これは全国でもこの二カ所のみ）ということの他、市街地から近い、豊かな自然に恵まれているなど似通っているところが多い。

それだけに両者が出会っての懇談では両温泉の現況報告、誘客対策などお互いにとって関心の高い話題がよく出ているとのことである。

一方、温泉同士の姉妹提携だけではなくて、有馬小学校と定山溪小学校もまた姉妹提携を結んでいる。児童同士の文通なども盛んで、昨年は個人的にはあるが、有馬小の児童が定山溪小を訪れ、また今年も定山溪小の校長と育友会長が有馬小を訪れている。両温泉の絆はますます強くなりつつあるようだ。

旅は出会い

ほのぼの心を添えて

政府登録（登録第78号）

●月光●

神戸市北区有馬町318  
TEL (078) 904-0366

有馬の歴史を語り続ける「いで湯の宿」

銀水荘

別館 楽山

TEL (078) 904-0622

別館 光楽

TEL (078) 904-3656

欽山は典雅な

日本風の館です

国際観光旅館

欽山

TEL (078) 904-0701代

敷地内から湧きでる  
日本最古の温泉“有馬温泉”

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295代

温泉と演芸と遊技場

有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291

# 神戸の街の新しい顔を デザインする

嶋田 勝次 〈神戸大学工学部建築学科助教〉

安井 忠生 〈安井建築設計室代表取締役〉

中島 博志 〈株インテルニテラサ取締役社長〉

武田 則明 〈武田建築設計事務所〉

稲田 勝己 〈フリーストデザインバンク設計プロデューサー〉

枚田 佳子 〈Gアートデザインハウス〉

—神戸市の市営地下鉄山手線構想やポートアイランドのファッショントウンなどによって、神戸の街は急速に変化しつつあります。今回は、日頃から神戸の街づくりにとりくんでおられる方々にお集まりいただき、積極的なご意見を願いたいと思います。

## ★神戸の街づくりの現況の中から

安井 私、大阪を中心に活動していますが、最初に神戸で手がけた仕事はさんちかタウンで約20年が経っています。神戸は北野町の異人館などに代表される異国的情緒という点で、昨今は関東に大変人気があるわけです。しかし、神戸全体の街を考えた場合には、昔からある言葉で、山側と浜側に分かれていて、非常に奥ゆきのない街を形づくっているのが現状です。これは何故だろうか

と考えると、大きな原因は何ととっても鉄道が神戸の街を縦断していることにあり、私はこのことが神戸の街づくりにとって悪い方に影響していると思うのです。

というのは、物事にはその是非にかかわらず必ず裏と表があり、神戸は街の真中を鉄道が走っているために結果として裏表という面が非常に色濃く出てしまっていると思えてなりません。また、残念なことに都市計画においてもさきほどの裏と表を混同しながら進めているために、街づくりの展開がスムーズに行っていないという気がします。この点を踏まえた上で、ミナト町という神戸の特色を存分に生かした、港へ広がっていく街づくりへの展開がほしいものです。

嶋田 神戸という街はミナトで栄えた町です。昔は海岸通りとかメリケン波止場などが町の心臓だったわけで、

ない、という一般的な意見のようですね。というのは、企業などの夜の接待にしても他都市とは勝手がちがいが、会員制をとる店が多くて、大人の遊べる所がないからです。神戸以外の人が神戸を見て、昼の異人館、夜の福原というように、夜には神戸の中心である三宮周辺にはまったく人気がないのです。これは神戸の街づくりを考えの上で見過ごしてはならない点ですよ。

安井 夜の神戸も大切ですが、私は神戸という街が外に對してやはり排他的な性格をもっていることも重要な要素だと思ふのです。たとえば、大阪では色んな業種が混在した合同ビルが見事に調和して築かれています。神戸では必ずといっていいほど成功しない。三宮駅の北側にはこうした合同ビル形式が大いにできていて当然なのになっていません。地下鉄のために区画整理されて、夜の街が東へ移行しはじめ、東門が神戸の夜の顔だったのが雑多と始めていますね。

武田 地下鉄ができるからという理由で、そういう面は行政では無神経になつてしまふんですね。今までは都市計画といえば道路を広げるためとか、近隣公園など最少限のスペース確保のための計画だったわけですが、これからは、たとえば街の真中に巨大な噴水を作るために既存の建物のたちのきを要請するといった発想から都市計画が生まれてきていいのではないかと思うのです。パリの凱旋門などは、街の機能として必要というわけではなく街のシンボル、街の顔として非常に重要なものなんですね。それは権力によってできたものですが、現代社会で権力によるものでなく民主主義の方法で皆でできないかなと夢をみているのです。神戸のストリートの中で、京町筋はまっすぐ三宮駅に通じている唯一の通りだということ、最近、地図で発見したんですが、この道が三宮駅の山側では加納町につながっているわけです。

安井 すると、北野坂あたりからまっすぐに海まで続くストリートができるわけですね。

武田 そうです。面白いことには県庁へ通じる生田新道

があり、フラワーロードがあり、色んなものがクロスしていくわけなんです。

枚田 素晴らしい眺めになりますね。

武田 だから、私個人としては、その整備と一緒に、安井さんの言われるように鉄道はすべて埋めてしまった方がいいと思うんです。

中島 21世紀の神戸はそうなるかもしれませんね。

稲田 私は、大手の企業がビルを作った場合、一階のフロアは街づくりのために現代美術家などに提供したらよいと思うのです。日本生命のビルなどは、どういう感覚でやっているのかなと疑問に思うのです。

安井 三宮駅前のビルもそうですよ。ああいうやり方はあまり感心できません。神戸らしさというものが失われてしまふ残念です。

武田 神戸の顔であるべきものなのに、神戸を全然知らない者が作った感じですね。

枚田 さきほど武田さんが噴水から都市計画を発想していくという提案がありました。市立博物館ができて道がよくなり、異人館にしろ南京町にしろ、文化という発想から街づくりが始められて現在ではそれが非常に好評をえているような気がします。つまり、建て物や交通などの面からの発想ではなく、これからは、一つのカルチャーが生まれることで、そこを中心にした生活空間の広がりが街づくりにとってよい結果を及ぼしていくという方向が必要ですね。

嶋田 その点では、メリケンパークは、ミナト町としての神戸の再検討と元町界限の文化づくりのメッカになっていくでしょうね。

武田 ただ問題なのはポートタワーまでのアプローチの悪さ、これをどう解消していくかです。

嶋田 それに、メリケンパークができて中突堤周辺に浮浪者が集まって環境を悪くしてしまう可能性があり、ここが悩みの点です。

稲田 生田筋の「ミュンヘン大使館」あたりはゴミ袋を目

あてに浮浪者が集まってきて、夜など歩けない状況になっています。こうした面を配慮した街づくりでなければメリケンパークも成功しません。私は、皆がいちばん嫌だと思っている場所を、いちばん好きな所にかえていく提案を出しあっていたら、きっといい街づくりができるのではないかと思っています。たとえば、それが公式・非公式にとらわれず、行政サイドに見解をただすぐらいの制度的なものが必要でしょう。

安井 「新世紀」の跡地もパチンコ屋にしてしまうという方向にしか、考えが及ばないんですね。資産家が金もうけをしようという考えで土地利用を考える、あそこで何か素晴らしいことを一つやってやろうという発想がでてこないんです。発想の根元がまちがっているから、当然社会還元どころか文化も生まれてこない。

武田 それに神戸の街づくりといっても三宮だけでなく長田や兵庫、灘などを含めた全市的な構想も必要です。

中島 観光都市としての神戸は、私は、神戸市サイドでいくから国際観光都市を唱えてもまだまだという感がありますね。

枚田 その点ではやはり京都とは比べものになりません。

武田 外国から訪れた人が、神戸港から上陸したとしてもまず京都へ行き、奈良を見物して、それから神戸というのが普通でしょう。

嶋田 天津から大学教授が来て、我々が案内することになったのですが、京都、奈良のあと、大阪へ行こうかどうかどうしようかと頭を悩ませますね。

中島 神戸の場合、やはり自然に培ってきたハイカラ・ムードを大切にしていき、これを観光客にみてもらうのがよいと思いますね。

### ★神戸の新しい顔づくりは、神戸らしさから

嶋田 私は、神戸の顔とは何かを考えた場合、ポートアイランドにしる、西神地区にしる、これからできていく

ものがたくさんありすぎて、それだけ可能性は大きいということなのでしょうが、神戸人の土壌としていつも新しがりでおच्छよこちよいな面が收拾のつかない、中途半端な方向へいつている気がします。だから、今後は、神戸の古くて良い所——たとえば、兵庫などミナト町・神戸を見直すことが不可欠と痛感しています。

枚田 私も、神戸の顔の原型はやはりミナトにあると思います。私自身、神戸の古いものをあまり知らずに今まで見過ごしてきたような気がしています。根本に立ち戻った発想から神戸の街づくりを始めてほしいですね。

中島 神戸沖空港などの新しいものを、地についた考えでどんどん取り入れていき、神戸全市的にハイカラ・ムードを保ちながら、若い人たちがバイタリティをもって前むきに街づくりにとりくむよう期待しています。

稲田 私は「スーパーシティ神戸」というテーマで地球的な規模で常に関心を生みだす神戸になってほしいと思います。そのためには、具体的に街づくりにたずさわる人が広い意見を聞く姿勢と、意見を自由に出せるモニター制度をぜひとも実現してほしいと思います。

武田 神戸は今まで道路や下水道などの土木面から街づくりを進めてきたと思います。今後は土木的な発想から建築的なものへと切り換えていくべきだと思います。先日、地下鉄が大倉山まで開通しましたが、その入口はどう見ても土木的な発想で建築美が感じられません。ファッション都市を標榜する神戸市でありながら、女性がいくら着飾ってもその背景が女性の美しさをだめにしていくようなものです。私は、絵になる街づくりに期待したいですね。

安井 私は、神戸の街の活性化にとって重要な鍵となる企業の振興をはかるとともに、港町の沿岸の整備と、神戸の人口にふさわしい小型の街づくり——つまり範囲を広げすぎずに密度の高くて神戸にしかないキャラクターを作っていくってほしいと思います。

(ブラン・ドゥ・ブランにて)

### 田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作  
神戸市中央区旗塚通 6-3-10  
TEL (078) 231-3321

### オールスタイル株式会社

取締役社長 川上 勉  
神戸市中央区伊藤町121  
TEL (078) 321-2111

### カネボウベルエイシー株式会社

取締役社長 稲岡 必三  
神戸市中央区三宮町1丁目9-1-807  
センタープラザ東館 8 F  
TEL (078) 392-2101

### 株式会社ベニヤ

取締役社長 松谷 富士男  
神戸市中央区三宮町1丁目10-1  
TEL (078) 332-3155

### モロゾフ株式会社

代表取締役会長 葛野 友太郎  
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号  
TEL (078) 851-1594



*Most Beautiful Quality Life*



創業明治十六年

**金** 柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南 TEL.(078)341-0693  
大阪・高麗橋2丁目 TEL.(06) 231-2106

# 刀剣 古美術



毎月20日 無料鑑定  
研磨、白サヤ、その他工作  
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

兵庫県美術刀剣商組合事務局

刀剣の **元町美術**

神戸市中央区元町通6丁目6番3号

三越百貨店東へ150m 商店街山側

TEL 078-351-0081

## 経済ポケット ジャーナル



★貿易活性化の方向を探る

「貿易の日」の前日にあたる6月28日、「兵庫神戸貿易会議'83」が、神戸貿易の活性化をテーマに神戸商工会議所で開かれた。

神戸貿易協会会長の長田大介氏が「環境の変化は中小企業の新たな発展の機会」と基調講演。この後、桑原織維の桑原敏郎社長、同和通商の北川勲社長、三倉貿易の団忠夫会長、富永貿易の富永和男社長、田嶋の田嶋克巳社長らをパネラ



積極的な意見が次々と

ーとしてパネルディスカッションが行われたが、貿易摩擦などの諸問題を抱えている時期だけに、積極的な

意見が次々と提出された。

★小売業発展の推進力に  
中小小売業者の振興を図ろうと、神戸市商店街連合会と小売市場連合会が、神戸小売商業開発振興センターを設立した。今後生き残るためには、量販店との協調も必要と積極的な姿勢を打ち出している。



谷垣繁光 理事長は「実践するには莫大な

人ど金がある。ダイエーの中内功社長には神商議副会頭の立場で、協力を快諾して頂いており大変心強い。やる気のある若い人に、何とか道を切り拓いてあげたいものだ」と関係者の理解を求めている。

息の長い活動だけに、今すぐに答は出るものではないが、中小小売業発展の推進力としての活躍が望まれている。

★神戸協同興業新社長に

田村篤雄氏

同社は神戸タワーサイドホテルの経営会社。

田村篤雄氏は、昭和33年神戸大学法学部卒業。同年



田村篤雄氏

神戸市役所入り。秘書室長、市長室秘書広報

部長などを歴任。尚、神戸市民生活協同組合専務理事も兼任。49歳。神戸市出身。

★神戸で第一回ジャパンフェスト神戸展

過去6回OSAKA M A G I C の名称で、ファッション関係者の注目を集めてきた催しが、ジャパンフェスト神戸展と改められ、6月14日から17日まで神戸国際展示場で行われた。これはヤングカジュアル



盛況のジャパンフェスト展

1万4千人の来場者で大盛況の同展であった。

★K O B E オフィスレディ★

平田由美子さん(25)

△兵庫県立近代美術館V



この春に尼崎北高校の事務から転動。週1回、ジャズダンスに通う。が、「あまり効果はないんです」と何度も口にす。甲南大学時代は易占部に所属。姓名判断が得意とか。「自分の名前はよくないですよ」と残念そう。気持ちのきりかえが早いのが長所。男性はネクラが嫌い、明るく個性的な恋人募集中。

●明日の神戸を創る企業群像

## 医薬品流通業界の老舗

# 三星堂



上林英一 三星堂社長

——三星堂さんは今年で創業八十五年になりますね。

上林 ええ、そうです。明治三十一年に熊田佐一郎が、今の元町六丁目に創業しました。当時から洋菓の輸入も若干やっていたようです。熊田佐一郎は太地(和歌山県)の出身ですが、薬学校を出てから国際貿易港のハイカラさに憧れて神戸へ来たようです。先駆的な新取の気性があつた人ですね。

——当時の三星堂には喫茶室が併設されていましたね。

上林 ソーダーファウンテンですね。当時、神戸の名士の方や文化人の方々もよくお見えになられたそうです。その当時の元町通りは夏ともなると夜店が出て、夕涼み客も多かった。ところが特にご婦人の方は手洗いに困っておられたようです。そこで私どもの店は綺麗な、その頃では珍らしい洋式トイレをつくっていました。また、アイスクリームを一年中売っていました。今でこそアイ

スクリームは年中ありますが、当時は夏場だけでした。もともと病人用にとつくったわけですね。薬局が経営するソーダーファウンテンなので滋養のある食べものを提供しようということですよ(笑)。創業者はなかなかアイデア豊かな人でした。

——その後、本社が現在地に移るわけですね。現社屋は一昨年に完成されましたが、それまでは「ドイツ人クラブ」(クラブコンコルディア)の建物をお使いでしたね。上林 古い建物です。大正十五年に着工して、昭和二年の完成です。当時は船旅ですから、ドイツから神戸へ来ることは実に変な決意の要ることでした。また、一方婦ることも難しい。だからドイツ人クラブには幼稚園も附属していました。ドイツ人が故国を偲んで造ったのがドイツ人クラブ。恐らく異国での憩いの場所をここに見出していたのだと思いますね。

——ぜひ分と由緒ある建物だったんですね。移られたのはいつのことですか。

上林 昭和三十年から本社として使いました。二年前、現在の社屋に建てかえるに際して、ドイツ人クラブの模型を二つ作り、その一つを記念としてドイツ連邦共和国総領事館へ寄贈したんです。面白いのは、工事中に敷地の真中から定礎が出て来ました。総領事館へ模型を持って行ったときに、そういう記録があると聞いていたんです。鉛のキャセルの中に、ドイツ人クラブのネームプレートや当日(大正15年5月1日)の内外国新聞、さらに、当時の山形治郎県知事、黒瀬弘志神戸市長の祝辞などが

完全な形で出て来ました。

——それは面白いですねえ……。

上林 医薬品を扱っているせいでしょうか、ドイツとはご縁が深いんですよ(笑)。

——ところで、三星堂さんは、神戸と大阪に大きな物流センターをお持ちですね。

上林 神戸市西区玉津町の兵庫物流センターと、大阪府摂津市鳥飼の大阪物流センターですね。私は流通に徹したいと考えています。たとえば武田薬品さんなどの製薬会社によって、医薬品の研究開発は進められていますが、私どもは医薬品を出来るだけ低コストでユーザーにお届けすることに使命を感じております。経済性の追求とともに製品に関する医学情報の提供者としての機能を徹底したいと思っています。医薬品は他の商品と比べて特殊と言いますか、専門的な商品ですから、たとえば、完全に恒温恒湿を保つ、防塵防虫、あるいは冷暗所保管などの専門的な設備が整っているセンターが必要なのですね。おかげさまでいずれの物流センターも、医薬品業界の流通担当企業の中では一番設備が充実していると評価



三星堂本社(上)と兵庫物流センター(下)

されております。

——医薬品という商品の性質上、流通一つをとってもいろいろと特別のシステムが必要になって来ますね。

上林 そうですね。医薬品は多品種少量生産が特徴ですからね。ですから私どもは二段構えの在庫体制をとっています。つまり、二つの物流センターでは、兵庫県下あるいは大阪府下の需要予測によってあらゆる病気の治療に備えるため、二万種類にも及ぶ医薬品を常に在庫しています。しかし薬の場合、緊急に必要となることがあります。明日とか明後日では間に合いません(笑)。物流センターに在庫があればいいということでは困るわけです。そこで二十五の支店には緊急用の医薬品はすべて揃えるという体制をとっています。とにかく品数を揃えないといけない。メーカー自身が品切れにならない限りは、品切れのない体制をとっています。

——元町六丁目では長年、薬局を経営されておられましたが三月末で閉店し、その土地を神戸市に寄贈されていますね。地域への還元ということですか。

上林 八十五年間、神戸のみなさんにお世話になったので、ささやかなお礼の気持ちで神戸市に引き取っていただきました。跡地には「ハイカラ神戸」の文化を象徴するような何かを考えていただければと思います。

——現在、日本は世界でも有数の長寿国ですが、日頃から医薬品を扱っていらっしゃる上林社長は健康についてどうお考えですか。

上林 生活環境がよくなって来ましたが、また、医療の進歩によって確かに寿命は延びています。しかし、八十歳近くまで、ただ生きていくというのはなく、人間としての楽しみを享受しながら、社会へ何ほどの還元をする形で、健やかに老いて行くことが大切ですね。結局、人間は健康でなければいけないということです。薬ばかり飲んでいては困ります(笑)。薬はあくまで正しく、補助的に使っていただきたいですね。

□株式会社三星堂 神戸市中央区山本通二丁目一四一  
電話(078)2331-8104

# MR Aダイアローグ・イン・コウベ開催 対話を通して 世界平和を考える



(写真上)右上/A・マッケンジー氏、同下/P・ホールチン氏、中上/ソン・スベール氏、同下/八代欽一氏、左/鬼塚喜八郎氏  
(左)とF・フィリップス氏(写真下)右/対話による世界平和をめざすMRAのメンバー、左/日本の伝統芸能も披露された。

六月二日、神戸で「国際相互理解促進のための「MRA各国代表と対話と歓談」の集い」が開かれた。MRAとは、一九三八年にフランス・ブクマンが創始した運動で、「世界の危機を救うのは軍拡ではない。精神の道義の再武装(Moral Rearmament)であり、世界の変革は個人の変革以外にない」という思想の下、世界各国の主要都市にMRAハウスがあり、毎年各国で国際会議を開いている。

「MRAダイアローグ・イン・コウベ」には英国元国連公使アーチー・マッケンジー夫妻、英国の陶芸家バーナード・リーチ氏子息のミッチェル・リーチ夫妻、オランダ元フィリップス社会長フレデリック・フィリップス氏ら各国から約40名が参加した。神戸商工会議所会議室で行われた懇話会のあと夜はレストラン・バーグで夕食会が和やかな雰囲気の中で開かれた。鬼塚喜八郎アシックス社長、小笠原暁兵庫県副知事、A・マッケンジー、P・オールチン(豪)、ソン・スベール(カンボジア)、F・フィリップス、宮岡寿雄神戸市助役、谷口三樹三郎兼松江商顧問らはそれぞれ挨拶の中でMRAの意義を強調、百名を超える出席者は言葉の一つ一つにうなずいていた。乾杯は八代欽一聖ミカエル大聖堂司祭がとり、歓談がつづいた。

話題のひろば

<II>

## 新社屋を竣工 キムラタンが

□ファッションタウンへ第一号の進出

社説



(写真右)ファッションタウン進出への道を感慨深く話す木村豊神キムラタン社長

(写真左・上)鬼塚喜八郎アシックス社長・神戸ファッションタウン協議会会長の音頭で乾杯(下)喜びの木村社長を囲んで。

ファッション都市・神戸の核ともいえるポートアイランドのファッションタウンにはアパレルを中心に28社が進出するが、六月七日その第一号としてベビー服メーカーの株式会社キムラタン(木村豊社長)が本社営業部ビルを竣工、その披露パーティが行われた。

同ビルは主としてキムラタンの物流センターとして用いられるもので、総坪は三千坪の六階建て。

木村社長はその挨拶の中で「神戸全体がファッション創造の場であり、より豊かな生活を目指している。このような新しい大きい潮流の中で本日から営業を始めるに当って、よりよい企業、よりよい市民になるために大いに頑張らねばならない」と、進出第一号企業としての決意を披露、拍手を浴びた。また、宮岡寿雄神戸市助役は「ファッション都市づくりへの十年来の念願が着実にこの地に実現しつつある」と祝辞をのべ、つづいて石野信一神商議会議長も「将来、国際的なファッションのメッカ、人と情報が交流する場への先発企業として町づくりにも尽力して欲しい」とキムラタンへメッセージを送った。乾杯の音頭は鬼塚喜八郎アシックス社長。「今日、ファッションタウンに『活』が入った」と喜びの言葉を述べ、高らかにグラスが打ち鳴らされた。

話題のひろば

◀Ⅲ▶

□神戸ネオトロピカル協会

# '83チャリティ パールナイト開く



写真左上は熱唱する平みち、森会長らをエスコートする大月、田崎、木下真珠社長 右端は森会長のお嬢さん。右上はパール  
のタクトを振る朝比奈隆氏。写真右中は服部良一氏にピアノケーキを贈る藤本ハルミさん。右下はゆかいなダンスレッス  
ン。左下はパールキャラクターショーのフィナーレ。

「真珠の月」6月にちなんで、日本ネオトロピカル協会（森美代子会長）の主催で6月24日神戸ポートピアホテル偕楽の間で、「'83チャリティパールナイト」が開かれた。水色の泡のライトに真珠の精、太田由利さんの開幕の舞。司会は毎日放送の平松邦夫、森美代子会長と田崎俊作田崎真珠社長のメッセージ。ハイジの前田社長謹製のパールケーキを'83パールプリンセスと共にカット。長島隆神戸地下街副社長の乾杯の音頭で中田実郎バンドのロックにのせてディナータイム。

昨年、音楽生活60周年の服部良一氏にはピアノケーキが。今年、音楽生活50周年を迎える朝比奈隆氏にはパールタクトと、白バラ50本が会場の50人の女性から贈られたのは圧巻。共に神戸で音楽修業を行った奇しき縁に歌謡界とクラシックの王者の風格は素晴らしい出会い。

宝塚の平みちさんのショー。近衛真理さんのダンスレッスンに、場内は楽しい雰囲気。今宵のメインイベントはインターナショナルパールデザインコンテストに入賞した20点を、パールプリンセスや森会長を初めとする女性20人に、パール業界の社長さん方や、筒井康隆、板東慧、佐藤廉さんら20人がエスコートしてのパールキャラクターショーはいかにも神戸らしい。チャリティの売上げは「国際東洋学会議日本開催」の協賛と神戸新聞厚生事業団に贈られた。

●美しく快適な住まいづくり

## ライフスタイルに応じた 防虫対策を

田中正郎氏<三洋化工機社長>を訪ねて



ナラマイシン研究会の会長も務める  
田中正郎社長

——日本人の住生活の変化に伴って、家の中の害虫の種類もかわってきていますか。

田中「古い話ですが戦前は役所から春と秋に大掃除をすることが義務づけられており、町内が一斉にやったものです。大掃除が終わると白い紙を玄関に貼ってね。やらなければ、それこそ村八分ですよ。戦後団地やマンション等集合住宅が普及して、大掃除も見かけなくなりましたね。その上洋風化の影響で、畳の上にじゅうたんで敷いた家が多くなりこれが一番よくないんだけど(笑)おまけに家具を部屋中に置くものだから、畳をあげて床下をきれいに、というようなことがほとんどなくなりました。

湿気からカビが生え、コナダニというダニが繁殖します。このコナダニからツメダニが繁殖し、それが人間を噛むわけですね。近頃はイエダニでなくコナダニという種類が多いですね——

——噛まれるとどういう症状になるのですか。

田中「皮膚の表面から入って、皮膚アレルギーやアレルギー性鼻炎、ぜんそく、結膜炎など個人によっていろいろ

な症状が起きます。川崎病にも関係しているようですよ——

——どうやって駆除すればよいのですか。

田中「コナダニは南京虫やゴキ

ブリのように虫だけ殺してもダメなんですよ。退治した死骸を化学雑布でふきとるか、特殊な吸引力の強い掃除機で吸い取ってしまわないといけないんです。死骸やダニのフンからもアレ

ルギーがおこります——  
——専門の方にお問い合わせすると費用はどのくらいかかりますか。

田中「条件とか広さによって費用がかわりますが、マンションや団地の場合、自治会等の力で一斉に退治すると、3LDKで一軒当り約三五千円ぐらいですね。最低二年に一度は大掃除されることをお勧めしますね。家の総合的な管理からみても、台所・風呂場・トイレといった個所は専門家にまかせるべきですね。動物を飼っておられる家庭とか、書画骨董、だんつう、毛皮等を持っておられる家も専門家に手を入れてもらおう方がいいですね——

——他に家庭でできる予防策はありますか。

田中「家の中に必要でないものを買ってたくさん置かないことですね。収納庫や押し入れに、引き出物の箱がたくさん詰まっていますか。段ボールやおがくず、乾物、漢方薬等も虫がつきやすいのです。日本ではベッドの下にも一杯物が詰まっていたりしますからね。

——そう、そう。冷蔵庫の中も月一回ぐらいはアルコールできれいにふくといいですよ——

——このシーズンはゴキブリにも悩まされま

田中「近頃は薬局などで市販されているものも良いものがあります。やはり一部屋だけでなく、家の全体で退治しないとダメですね——

——日頃の心がけが大切ですね。年間を通じて清掃計画をたてると良いですね。

三洋化工機

神戸市中央区中山手通1-13

電話 078

(321) 2727  
(331) 6401  
(331) 6619  
(391) 3195